整理No.	65

平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

【１．施策名】

施策コード	421-01	基本施策	活力ある地域を創る生涯学習の推進	所管部局	教育委員会
施　策　名	生涯学習環境の整備			主担当課	生涯学習課
				関係部局課	
施策の目標	学習意欲や多様な価値観に対応した学習機会や生涯学習施設の充実などにより、生涯にわたり自ら学び互いに高めあえる学習環境を目指します。				

【２．施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など

社会情勢の変化や情報手段の多様化により、市民の求める学習内容は趣味的なものから専門的なものまで幅広く、また求めるレベルは初歩的なものから高度な最先端技術まで広がり、学習意欲はますます高まっている。
気軽に参加できる学習や学びのきっかけづくりから、学習が深まった段階への対応まで、生涯学習機関がそれぞれの特性を生かした取り組みを行うとともに、他の教育機関等との連携を進め、幅広い要望に対応した学習機会の提供に努める。

【３．施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値(H22)	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値(H28)
生涯学習センターの年間利用者数	人	174,886	185,582	181,068				180,000
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
生涯学習センターの年間利用者数	市民グループ、企業の研修、講演会など幅広く利用できる施設として利用者数の増加を目指す。							

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値(H22)	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値(H28)
市民一人当たりの市立(長野・南部）図書館貸出冊数	冊	4.5	4.3	4.1				4.7
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
市民一人当たりの市立(長野・南部）図書館貸出冊数	貸出利用者数により算定。新たな図書館全域サービス事業の検討を行い、利用者数及び利用貸出冊数の増加を目指す。							

25年度の取組内容実績	
	生涯学習センターが市の生涯学習の拠点としての役割を果たすため、アンケート等で広く利用者等の声を聴き、自主講座の充実や運営面での改善を図り、利用率の向上と機能を高めるよう努めた。 図書館システムの更新(H25.12月)を行い、新たにインターネットから図書の貸出延長や予約の変更ができるよう図書館サービスの向上を図った。

【４．総合評価】

総合評価　（目標値に向けて）	概ね順調
	評価の理由・説明等
適応性 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	生涯学習センターでは、受講者へのアンケート等を実施し、市民ニーズの把握に努め、多様なニーズに対応した学習機会の提供を行っている。図書館では、インターネットが普及し、調べ物が容易になってきており、需要が減ってきていることも考えられるため、平成24年度にまちづくりアンケートを実施し、分室の充実を図るとともに、移動図書館をより利用しやすくするため、ステーションの見直しを行なっている。
達成度 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	図書館の利用者数・貸出数については、平成22年度をピークに減少しているが、生涯学習センター事業は概ね順調である。
事業の成果等 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	生涯学習センター事業は、目標を達成しているが、おひざで絵本事業については、目標値達成に向けた工夫が必要である。

【５．今後の展開】

	課　　題	課題解決に向けた具体的な取組
1	図書館の貸出利用者数の減少。	利用者が使いやすい図書館システムに更新するなど、図書館サービスの向上に努めているが、市立公民館に設置している分室の機能強化や本館とのネットワーク化（図書館全域サービス）など新たな事業の検討を行う。
2	地域公民館の老朽化	地域活動が活発化する中で、地域から改修・改築等の強い要望が寄せられているが、財政状況を見ながら計画的に整備を行う。

施策展開の方向性（H26年度以降）	生涯学習センターは、開所から８年目となり、施設・設備の維持管理に伴う支出が増加していることから、計画的な改修を行う。 図書館分館の建設については、厳しい財政状況のもと困難な状況にあることから、市立図書館の今後のあり方や具体的なサービス等を検討し、図書館サービスの向上と利用者の拡大を図るため「（仮称）長野市立図書館基本計画」の策定に取り組んでいく。

【６．施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名 ［事業区分］ 担当課名	事務事業の概要	事業の取組実績・成果
1	生涯学習センター管理運営 ［公共施設管理運営事業］ 生涯学習課	自主企画、共催講座の開催、研修会・各種セミナーなどへの学習室の貸与、放送大学長野ブランチとしての利用、生涯学習情報の提供等。	年間の利用者数は181,068人。
2	地域公民館建設事業補助金 ［補助金・金銭給付事業］ 生涯学習課	地域公民館の新築、増改築に係る経費について補助を行う。（補助は対象経費の３分の１以内で、上限は新築の場合1,000万円、増改築・補修事業等は180万円。）	新築への補助は目標の3件に対して実績3件、増改築・補修への補助は目標の66件に対して実績54件と概ね達成。
3	おひざで絵本 ［サービス提供事業］ 生涯学習課	7～8か月児童健康教室等において、保護者等を対象に乳児期からの絵本の読み聞かせの大切さや方法などを伝え、絵本を無料配布する。	絵本の配布率について、目標の91.9%に対して実績は88.5%と下回ったが、事業を開始した平成21年度の実績84.7%と比べると認知度を向上させることができた。
4			

番号	事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
	達成（進捗）状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
1	A	A	B	B	B	継続	60,619	61,081	59,435	65,012
2	B	A	A	B	B	継続	79,779	36,511	51,075	46,338
3	B	A	A	B	A	継続	4,364	4,603	4,783	5,275
4										

5		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
6		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
7		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
8		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
9		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
10		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26